

サツドラホールディングス株式会社との連携事業

本学とサツドラホールディングス株式会社(以下、サツドラHD)は、2021年9月に包括連携協定を締結しました。本協定は、社会課題先進地域の北海道を基点に「地域コネクティッドビジネス」を展開されているサツドラHDと、他者と協働し地域に新しい価値を作り上げる「地域共創」の考え方で教育活動を行っている本学が、両者の知見を活かしながら協働事業を推進することで、社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに寄与することを目的としています。現在、本学におけるデータサイエンス教育プログラムの展開をはじめ、民間企業のノウハウを取り入れた協働事業を進めています。

●サツドラホールディングス株式会社とのコラボレーション企画

「札大生とサツドラHD社員による意見交換会」

日 時：令和4年10月12日(水)

場 所：札幌大学リンデンWEST2階みらい共創スクエア

参加者：本学キャリアデザインラボ※所属1年生 4名
サツドラHD社員 7名



サツドラ × サツドラHD 地域共創プロジェクト

包括連携協定に基づく取り組みの一環として、サツドラホールディングス株式会社(以下：サツドラHD)とのコラボレーション企画「札大生とサツドラHD社員による意見交換会」が行われました。「地域コネクティッドビジネス」を展開されているサツドラHDが展開する事業や、11月中旬に大学構内にオープンする新店舗に関する説明を受けたあと、参加学生はレイアウトや陳列する商品についての質問を行うとともに、サツドラHDに期待すること等について、積極的にディスカッションを行いました。

新店舗は今後、大学や地域などの交流の場として活用することも想定されており、相互に連携・協力を図ることで、地域の活性化や発展のためにどのように機能していくことができるのか、相互に係るイベントやコラボ商品の検討についても、活発な意見交換を行いました。

参加学生にとって、企業との交流は初めてであり、最初は緊張した面持ちでしたが、社員の皆様が温かい雰囲気を作ってください、貴重な時間を過ごすことができました。

今後も継続的な交流を行い、密接に連携を図り、地域の振興・発展に寄与するための取組を推進していきます。



※キャリアデザインラボ：

学生が主体的に考え、取り組む経験を通じて、社会人基礎力を醸成することを目的とした学生団体。2022年8月発足。

経営学専攻1年 山館 奈央子さん

札大の敷地内に店舗ができるということで、札大とのコラボレーション企画も積極的に提案出来たと思います。今までのドラッグストアではあまり見られなかったものが多くあり、新たな試みがたくさんある店舗の魅力を、私たちの手でも伝えていけたらと思います。



経営学専攻1年 伊藤 侑華さん

今回の意見交換会は、とても有意義な時間になりました。これからもこのような機会をとおり、札大生代表として、積極的に意見を発信し、大学や企業、お互いにとってより良いあり方を考えていきたいと思っています。



地域共創学群1年 国村 桃香さん

企業の方と意見交換をする機会がないため、今回は大変貴重な経験をさせていただきました。伝えきれなかったこともありますので、次回は良く準備し、積極的に意見交換を行いたいと思います。



法学専攻1年 岩田 英太郎さん

疑問に感じたことを教えていただき、有意義な意見交換が図れました。最初は緊張していましたが、意見を出しやすいように社員の皆様から話題を提供くださり、積極的に自分の意見を伝えることができました。



<サツドラHD 杉山様より>

学生さんたちから直接意見を聞くことができ、刺激になりましたし、中にはハッとするような気付きもあり、大変有意義な時間でした。店舗がオープンし、実際に利用していただけるようになったら、またこのような機会を設け、継続して意見をお伺いできると大変嬉しく思います。